

現在、ICT の発展に伴い、図面の取り扱いやものづくりの在り方が大きく変わってきています。今までは2次元図面を手書きもしくは CAD(Computer Aided Design)で描き、その図面を見て加工者が加工を行ってきましたが、近年は図面が3次元に換わり、パソコンの中で組み立て・強度解析(CAE: Computer Aided Engineering)や加工シミュレーション(CAM: Computer Aided Manufacturing)を行う3次元設計によるものづくりが主流になってきています。また、3次元 CAD データは、製造過程における加工データとして活用されるとともに、材料のストック確認や調達管理・仕掛りなど製造プロセスでの進行状況の把握、完成品の在庫管理・営業や広報用のプレゼンテーションの素材として総合的に利用され、企業の製造活動を支える技術として欠かすことのできないものとなっています。

本講座では、3次元 CAD 実習として3Dモデルの作成方法を 学びます。また、3Dモデルから2D化、2Dモデルから3D化へ の作成方法や3次元 CAD データを用いた簡単な CAE シミュレ ーション実習、構造解析の基礎について学びます。

1.開催日時:

平成 30 年 8 月 28 日(火)

~29 日(水) 10:00~16:00

- 2. 主催: 久留米工業高等専門学校 機械工学科 共催: 日本設計工学会/日本機械学会九州支部
- 3. 開催場所:

久留米工業高等専門学校 図書館 2F 多目的室(L3)

- 4. 対象者:社会人(一般)
- 5. 募集人員:20名(定員になり次第締切)
- 6. 受講料: 6, 400円
- 7. 申込方法:随時 7/20よりFAX にて申込み
- 8. 申込先:

〒830-8555 久留米市小森野 1-1-1

<mark>久留米</mark>工業高等専門学校 総務課 総務係

TEL:0942-35-9430

FAX:0942-35-9307



3次元 CAD に興味を持つ初心者や導入を検討されている方への操作実習と、3次元 CAD を取巻く現状を理解してもらうことを目的としています。

多数の皆さまの受講をお待ちしています。

